

事務事業名 届出保育施設運営費補助事業

出力日：令和08年03月16日

キーコード：1976

施策：	01	子育て支援の推進	財務コード	01030205-34-851
基本事業：	01	幼児教育・保育の充実	担当部	こども部
基本事業の成果指標	待機児童数（保育所） 待機児童数（放課後児童クラブ） 保育サービスの満足度		担当課	こども政策課
			担当係	保育担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	令和06年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
届出保育施設（認可外保育施設）			（事業内容） 施設の運営に要する費用を補助することにより、待機児童の解消及び届出保育施設における保育の質の向上を図る。 （補助金額） 基本額 1施設 100,000円 児童数×7,000円（入所児童の1/2以上が市外住民の場合は3,500円） を施設に補助する。 （対象施設） 市内の基準適合届出保育施設（企業主導型保育施設等を除く。）  【根拠法令】筑紫野市届出保育施設運営事業費補助金交付要綱 【補助金】なし 市単独事業						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
待機児童の解消及び届出保育施設における保育の質の向上									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	05年度 実績	06年度 実績	07年度 当初	08年度 要求	09年度 計画	10年度 計画	目標
対象施設に対する給付率		%		100	100	100			100
対象児童数		人		254	254	254			254
5. コスト									
事業費		計	千円	2,778	3,200	3,470			
		国	千円		0	0			
		県	千円		0	0			
		地方債	千円		0	0			
		その他	千円		0	0			
一般		千円		2,778	3,200	3,470			
正職員人工数		人工		0.1	0.2				
正職員人件費		千円		802	1,676				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円		3,580	4,876	3,470			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている  どちらかといえばあがっている  あがっていない（停滞・低下）		< 状況 > 令和6年度の対象施設に対する給付率は100%となっています。 < 原因 > 対象施設に対して、制度についての周知を徹底したことが原因と考えられます。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	小さい								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）			改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了		
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）									
就学前児童の減少が見込まれるもの、保育所入所を希望する児童数は増加しており、届出保育施設に運営に要する費用を補助することにより届出保育施設の運営の安定化を図り待機児童対策に資するため令和6年度より事業開始。			備考・特記事項 or 進行管理欄						